

農林水産省：アムスエコプラント固化剤混合作業状況（宮城県内地区現場）

対象現場：農林水産省 東北農政局 宮城県内地区

- 施工条件：①通常、晴天・曇り下であるが、小雨、低温でも施工可能。②高含水の土砂でも施工可能。  
③プラントに供給する水の補給が必要。  
④ミキシングプラントには、80mm以上の礫・異物は投入出来ないのでスクーリングで除去。  
⑤ミキシングプラントからの排出後、2日間程度の養生必要。

留意点：処理前汚染土からの発生水は、練混水として使用する。⇒混合ヤードからの汚染水は発生しない。



固化剤置場

アムスエコプラント (LR500)

発電機と水槽 10m<sup>3</sup>

バックホー (汚染土投入と排出)

オーバーサイズ除去用シュート

汚染土

バックホー  
(養生・運搬用)

養生ヤード  
(100m<sup>3</sup> 毎に  
検査⇒その後  
埋戻材使用)

ノッチタンク  
12m<sup>3</sup> (養生材の  
一時ストック)



① 汚染土置場



② バックホー、プラントへ汚染土投入と排出



③ オーバーサイズ除去シュート



④ 混練り後の排出された土壌（ノッチタンク）



⑤ 養生材の一時ストック（ノッチタンク）



⑥ バックホー、一時ストック用  
ノッチタンクから養生材の搬出



⑦ 養生ヤード（100m<sup>3</sup> 毎検査後埋戻材として使用）



⑧ プラント敷地鉄板



⑨ 発電機と水槽（ノッチタンク 8m3）



⑩ 水槽への給水車



⑪ 混練り排出用ノッチタンク 10m3



⑫ 養生材の一時ストック用  
ノッチタンク 12m3

